

普及現地情報
令和4年12月15日
一関農業改良普及センター
記述者 岡村 森

令和4年度一関地方乾田直播栽培実績検討会を開催

令和4年12月13日に、管内の水稻乾田直播栽培に取り組む生産者と関係機関が一堂に会し、乾田直播栽培の実績検討会を開催しました。

管内では、水稻生産者の高齢化による担い手への農地集積対策や、育苗コストの削減や作期分散など水稻生産の作業効率化につながる技術として乾田直播栽培の導入が進んでいます。

生産者からは本年の取り組みを通じた感想、工夫して良かった点や、改善していきたい点などが、関係機関からは他地域での事例や研究成果を基にしたアドバイス、農業機械メーカー各社からは乾田直播に活用できる作業機械についてなど多くの情報提供がなされ、活発な意見交換が行われました。

また、乾田直播栽培では効果的な通排水を可能にする明渠の施工が推奨されていることから、実績検討会に併せてローター式溝掘機による明渠施工の実演を行いました。

多くの生産者が参加し、プラウ式溝掘機との違いや溝の形成状況、作業速度などを確認する良い機会となりました。



活発な意見交換を行う参加者 (PM)



溝掘機による明渠施工実演作業の様子 (AM)